事業番号

0123

平成25年行政事業レビューシート(文部科学省)															
	事業名	独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 施設整備に必要な経費						担当部	邓局庁	初等	中等教育局		作	成責任者	
	業開始・ (予定)年度	平成13年度~未定					担当	課室	特別:	支援教育課			支援教育課長 山 真未		
£	計区分	一般会計					政策・施策名 確かな学力の向上、豊かな心と健やかな体の育成と信頼される学校づくり II-10 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の推進								
(,	拠法令 具体的な 頃も記載)	-						関係する計画、 中期目標(文部科学大臣指示) 中期計画(文部科学大臣認可)							
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以 内)		特別支援教育に関する研究のうち主として実際的な研究を総合的に行い、及び特別支援教育関係職員に対する専門的、技術的な研修等を行う独立行政法人国立特別支援教育総合研究所(以下「研究所」という。)の設置する研究所施設の整備充実を図り、研究所が行う研究所施設の整備に要する経費に対して補助を行う。													
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		第3期 周辺法	中期計画(面整備工	こおいて、本中 事」「外灯改修	期計画 他工事		设·整 外壁 d	備は、「東・i 対修工事」の	西研修員?)5事業と?				」「東·西	百研修員宿泊棟	
芽	施方法	口直拍	妾実施 ————	□委託・	請負	■補助		□負担 	口交						
			当社	切予算		22年度 48		23年度	28	24年度	25年	F度 21		26年度要求 19	
					E予算		0			0		0	C)	
	・算額 ・ 執行額		繰起	越し等		0			0		0	C)		
(単	位:百万円)			計		48			28		23	21		19	
		執行額		25			24 1		19	9					
		執行率(%)		52.1%		85.7%		82	.6%						
		成果指標研究所施設の整備を図る事業が言							単位	22年度	23年度	24年	度	目標値 (25年度)	
;	目標及び成 果実績							成果実績		年度内完成	年度内完成	年度内	完成	年度内完成	
(ア	ウトカム)							達成度	%	100	100	10	0		
		活動指標						単位	22年度	23年度	24年	度	25年度活動見込		
	指標及び活 動実 績 ウトプット)	研究所施設の整備件数。						活動実績 (当初見込 み)	件	1	1	1		_	
単位当たり コスト		19百万円/1件					X(19百万円)/Y(1件) 算出根拠 X:施設整備に係った支出 Y:整備件数								
	 費 目		25年度当初予算 26年度要求						主	な増減理由					
平 成 2 5	独立行政法人国立特別支 援教育総合研究所施設整 備費補助金		21官	万円	19百万円										
2 6 年度予算															
内訳															
		計		21官	万円	19百万	円								

国際一の地方が自身を表しましたができないないのであるか。 日本の地方を表しているのである。 日本の地方を表しているのである。 日本の地方を表しているのである。 日本の地方を表しているのである。 日本の地方を表しているのである。 中心といったのであるが、 日本の地方を表しているのである。 中心といったのであるが、 日本の地方を表しているが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心といったのが、 中心というが、 中心を確保、 小の形成・ 中心を確保、 小の形成・ 中心を確保、 小の形成・ 中心ので、 小の形成・ 中心というが、 中心ので、 中心の		事業所管部局による点検								
関連・の時以来接続のデレジナルとかった。 「関連・の時以来接続のデレジナルとかった。 「関連・の時以来接続のデレジナルとかった。 「関連・の時以来接続のデレジナルとかった。 「対域な現底目的(成果目標の連点手段として恒度付けられ、他方度の高い事業と を立てもかった。 「数性が健康を対しているとどと出来の速度は突当か。 「変生をの発展等は実当であるか。 「変生をの発展等は実当であるか。 「変生をの発展等は実当であるか。 「変生の流れの中間段階での支出す合理的なものとなっているか。 「不用手が大きい鳴台、その理由は実当か、促曲を有に起載 「本来の北京な中国的に副以ばに多さなものに限定されているか。 「不用手が大きい鳴台、その理由は実当か、促曲を有に起載 「本来の北京な中国の問題でで支出す合理がなものとなっているか。 「本来の大きい鳴台、その理由は実当か、促曲を有に起載 「本来の大きい場合とでもの理由は実当か、保事がある場合、それと比較してより効果的 「なかいなコストで実施できているか。」 「本来の大きいなの主ないではないででしているか。」 「本来の大きいできないででしているか。」 「本来の大きいなの主ないではないでしているか。」 「なかが知るといるの主ないではないでしているか。」 「ないからいなコストで実施できているか。」 「ないからいなコストで実施できているか。」 「ないからいなの主ないを表がしている。」 「ないからいなの主ないを表がしているが、のとしているが、のとしている。(特別においては最近に) 「本は20年度に対しまないとは最近に) 「本は20年度に対いては最近に) 「本は20年度に対いては最近に) 「本は20年度に対いては最近に) 「本は20年度に対いては最近に) 「おい事業としている。特別の最後にの発見ではないではないではないではないではないでは、特別の最近にあいては、まないないではないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないでは、まないないないでは、まないないないでは、まないないないないないないないないないないないないないないないないないないない				項目				評価		
● 対象が表示しているか。	必要						いのか。	0	・独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は、我が 国唯一の特別支援教育のナショナルセンターとして設置	
の 2つているか。	要投	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。							別支援教育関係職員に対する専門的、技術的な研修等	
要位当たりコストの水準は妥当か。 単位当たりコストの水準は妥当か。 単位当たりコストの水準は妥当か。 単位当たりコストの水準は妥当か。 ・ 支出外の運動に対しまり、競争性の担望 コストの削減に努めている。 ・ 大きて、秘授争人利を実施しおり、競争性の担望 コストの削減に努めている。 ・ 大きなが大きい場合、大田の手形・方法等が多えられる場合、それと比較してより効果的 多ないにおって実施できているか。										
単位当たりストの水準は妥当か。 東金の流れの中限設階での支出は合理的なものとなっているか。 東金の流れの中限設階での支出は合理的なものとなっているか。 東金の流れの中限設階での支出は会理的なものとなっているか。 ス上で、後数等人見が実践した。 東本東東に当たって他の手段・万译等が考えられる場合、それとは対してより効果的 のよいさんにユストで実施できているか。 素がある場合といる。 素がある場合、他部所・他育者等と違いな役割分担を行っているか。 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設や成果物は十分に活用されているか。」 「機能された施設・成果物は一分のよう、一般の主義を表し合に記載」 「東本書音」					妥当か。	_				
の 単位国にウストの水中級関係での支出は合理的なものとなっているか。	事業									
使用率が大きい場合、その理由は実当か、復知を右に記載) - 不用率が大きい場合、その理由は実当か、復知を右に記載) - 本業市におして他の事を力は等なられる場合、その理由は支出か、復知を右に記載) - 本会には近コストで実施できているか。	の	の						_	た上で一般競争入札を実施しており、競争性の担保及び	
						_	コストの削減に努めている。 - 			
事業業態に当たって他の手限・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的 O										
東常時における消防用設備の整備が図られ、活用 「お助来様は思込みに見るうたものであるか。 ・ でしる。 ・ でした。 ・ でき、 ・ でした。 ・ でいた。 ・ でいなにないないないないないないないないないないないないないないないないないない	事	事業実施に	当たって他の	D手段・方法等が考えら	–		り効果的	0		
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。 虚似の事業がある場合、他節病・他所等性と適切な役割が担を行っているか。 「(で割が担の具体がな内容を各事業の右に記載) 事業事 類似事業者 所管府名・部局名 # # # # # # # # # #	の								・非常時における消防用設備の整備が図られ、活用され	
原似の事業がある場合、他部局・他的名音を名す象な石に記載) 「中成22年度より、委託契約の相手方が、再委託しようとする場合には、事制に再委託の相手方等について書面により提出させ、審査及び承認を行のとしている。(今回においては被告なし) ・また、同研気所に設置している契約監視委員会において、契約の点接・見直しを行うことで、競争性の確保、公平性、透明性を確保している。 ・ また、同研気所に設置している契約監視委員会において、契約の点接・見直しを行うことで、競争性の確保、公平性、透明性を確保している。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	効				ハるか。				ຸເທຣ.	
# 実業番号 類似事業名 所管府名・部局名 PRO	1=					割分担を行っているだ)\°	_		
東京 東京		11041111111	り具体的なド 		叹)	所管府省	•部局名			
は、中成22年度より、委託契約の相手方が、再委託しようとする場合には、事前に再委託の相手方等について書面により提出させ、審査及び承認を作業を表している。(今回においては議当なし) また、同研究所に設置している契約監視委員会において、契約の点検・見直しを行うことで、競争性の確保、公平性、透明性を確保している。	排	7 214 12		34(2) 7 (1)		<i>M</i> H <i>N</i> H				
検 ・	PAN.									
本事業においては、研究所施設の整備が中期計画通りに竣工されたと認められる。現行において特段の見直すべき内容は認められないが、今後とも引き効率的・効果的な事業の実施に努めるべきである。 「行政事業レビュー推進チームの所見 現 は、	検結	のとしている	5。(今回にお	いては該当なし)						
き効率的・効果的な事業の実施に努めるべきである。 「行政事業レビュー推進チームの所見 現						外部有識者	の所見			
現状		本事業においては、研究所施設の整備が中期計画通りに竣工されたと認められる。現行において特段の見直すべき内容は認められないが、今後とも引き続き効率的・効果的な事業の実施に努めるべきである。								
#を図るための事業であり、予算執行状況及び計画的な施設整備の観点から検証を行った。 2. 所 見:この事業は、必要な施設整備を計画的に実施しているものであり、平成24年度決算において不用額が生じているが、一 争入札による競争性の担保及びコストの削減に努めていることは評価でき、引き続き整備規模の適正化やコスト削減に留意しつつ、計画的整備の実施に努めることとし、現在の事業内容を維持すべきである。					行	丁政事業レビュ一推	進チーム	の所見		
現状 通り		通 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・								
状 通り ・中期目標(文部科学大臣指示) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/tokusyu.htm ・中期計画(文部科学大臣認可) http://www.nise.go.jp/soumuka/shomu/unei/3chukikeikaku.pdf		<u> </u>		所.	見を踏	まえた改善点/概算	「要求にお	ける反明	映状況	
・中期目標(文部科学大臣指示) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/tokusyu.htm ・中期計画(文部科学大臣認可) http://www.nise.go.jp/soumuka/shomu/unei/3chukikeikaku.pdf 関連する過去のレビューシートの事業番号		状								
・中期目標(文部科学大臣指示) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/tokusyu.htm ・中期計画(文部科学大臣認可) http://www.nise.go.jp/soumuka/shomu/unei/3chukikeikaku.pdf						備老	,			
	http:// •中期	·中期目標(文部科学大臣指示) http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/dokuritu/chuuki/tokusyu.htm ·中期計画(文部科学大臣認可) http://www.nise.go.jp/soumuka/shomu/unei/3chukikeikaku.pdf								
1,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		平月	22年	0156					-	

文 部 科 学 省 19百万円

【補助】

A. 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所施設整備費補助金: 19百万円

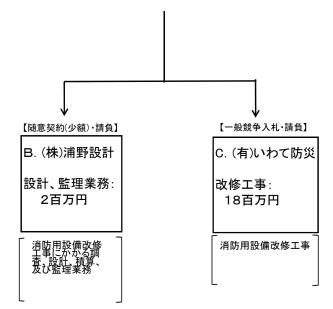
消防設備更新

消防設備更新
・非常用放送設備、避難誘導灯などの消防用設備が設置以来14~21年経過しており、いずれも防災上必要な設備であり、メンテナンスや修繕はしているが、耐用年数を超過し器具自体の劣化がみられるため、耐用年数を増加しているが、耐用年数を持つ。との消火栓は緊急時に簡易な操作で使用できる2人用から1人用の消火栓に改修し、また避難誘導灯は常時点灯するので省エネに資するためにもLEDの誘導灯とする。また、本研究所の研修事業で使用する西研究員宿泊棟には聴覚障害を有する者も使用するため、非常事態を音声以外に視覚的に確認であり、これを設置する。 り、これを設置する。

※表示単位未満四捨五入の関係で 積み上げと合計は一致しない

資金の流れ

(資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)



	A.独立行	f政法人国立特別支援教育総合R	研究所		E.	
	費目	使途	金額(百万円)	費 目	使 途	金額(百万円)
	施設整備費	 消防用設備改修工事、設計、監理業務	19			(日ガロ)
	計		19	 計		0
		 B.(株)浦野設計			F.	
	# 0	1	金額	# 0		金額
	費目	使 途 消防用設備改修工事にかかる現場調査、図	(百万円)	費目	使 途	(百万円)
	施設整備費	面設計、工事監理業務等	2			
費目·使途						
(「資金の流れ」に						
おいてブロックごとに最大の金額						
が支出されている 者について記載						
する。費目と使途の双方で実情が						
分かるように記載)						
年 及 /	計		2	計		0
		C.(有)いわて防災			G.	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	施設整備費	消防用設備改修工事	18			
	計		18	計		0
		D.	l .		H.	l
	費 目	使 途	金額(百万円)	費 目	使途	金額(百万円)
			(白万円)	, I	~ ~	(白万円)
				i		1
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.					
	支 出 先	業 務 概 要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立特別支援教 育総合研究所	消防用設備改修工事 一式	19	ı	-

B.				
支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1 (株)浦野設計	消防用設備改修工事にかかる現場調査、図面設計、工事監理業務等	2	随意契約	-

O.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(有)いわて防災	消防用設備改修工事	18	3	100%